

W A S E E D A

C A R E E R

G U I D E

キャリア  
デザイン編

早稲田で何する？

# 2040年の社会は？

様々な未来予測がされている2040年は、みなさんが社会の中心となり活躍している時代ですが、確定的なことは誰にもわかりません。しかし一つだけ確かなことは、未来は創造可能だということ。変化する社会に対し、自分はどんな未来を実現したいのか。それを考えることがキャリア形成の第一歩です。

## 世界人口は90億人を突破！ 多文化が共生する社会へ

現在77億人と言われる世界の人口は、2040年には90億人を超える見込みです<sup>※</sup>。さらなるグローバル化によって今まで以上に多文化が交差する社会では、国籍やエスニシティ、言語、文化、信条などに関わらず、人としての尊厳と多様な価値観の尊重がますます求められるでしょう。

※参考：総務省統計局「世界の統計2023」（2023年）  
<https://www.stat.go.jp/data/sekai/pdf/2023a1.pdf>

## AIなどの情報技術が発展し 人と技術が共にある社会へ

高度な知能ロボットをはじめ、即時災害予測、太陽光・風力発電の余剰電力を用いた建物の自動組み立てや自己修復、ドローンによる都市部の新しい輸送手段など、あらゆる想像を超えた技術の実現が期待されています<sup>※</sup>。それに伴い、新たな社会ルールの整備や、技術を使う私たち自身の倫理観も求められます。

※参考：文部科学省「令和2年版 科学技術白書：第2章 2040年の未来予測 - 科学技術が広げる未来社会 - (Society 5.0)」(2020年)  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/html/hpaa202001/1421221.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpaa202001/1421221.html)

## 多様性を認め合うDE&I<sup>※</sup>社会へ

※DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)とは、Diversity(ダイバーシティ/多様性)・Equity(エクイティ/公平性)・Inclusion(インクルージョン/包括性)の3つの概念をあわせた言葉

## 身体的健康だけでなく、 精神的・社会的にも良好である Well-being<sup>※</sup>があたりまえに

※Well-being(ウェル・ビーイング)とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念

## 少子高齢社会・日本では 幅広い年代の人が活躍

2040年の日本は65歳以上の高齢者が全人口の34.8%に達し、超高齢社会がさらに進むと見られています<sup>※</sup>。人口構成の変化により、社会保障やインフラの維持、労働力の確保が大きな課題になる一方、人生のモデルが多様化し、年齢によってキャリアが縛られない「マルチステージ型」の生き方が広がることも予想されます。

※参考：内閣府「令和5年版高齢社会白書」(2023年)  
[https://www.8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2023/zenbun/05pdf\\_index.html](https://www.8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2023/zenbun/05pdf_index.html)

## 科学技術の進化により 地球の持続可能性が向上

世界の平均気温は、2022年に1850-1900年に比べ既に約1.15℃上昇したことが示されており、更なる気温上昇が懸念されています。将来も安心して暮らせる持続可能な経済社会をつくるため、カーボンニュートラル(脱炭素)、サーキュラーエコノミー(循環経済)、ネイチャーポジティブ(自然再興)等への取り組みが求められています。

※参考：国連広報センター「世界気象機関(WMO)年次報告書」の日本語訳(2023年)  
[https://www.unic.or.jp/news\\_press/info/48045/](https://www.unic.or.jp/news_press/info/48045/)



# 未来の自分のためにできることは？

## 自らのキャリアをデザインする意識を持つ

「キャリアデザイン」とは、自分が将来どのようになりたいのか、どんな自分でありたいのかをイメージし、働き方や生き方を主体的に設計し、実現していくことです。「ありたい姿」や「充実した人生」を実現するために、自ら主体的に考え行動し、自分だけのキャリアデザインに取り組みましょう。

### 将来の目標やありたい姿を描く

そのために

- ・自分は何に興味があるのか振り返る
- ・憧れる人の生き方や考え方を参考にする

そのために

- ・自分がとった行動の理由を振り返る
- ・他者と自分はどこが違うか考える

## CAREER DESIGN

### 具体的なアクションプランをつくり、行動する

そのために

- ・知識や経験を増やすための授業やプログラムを探す
- ・優先順位や期限を決める

### 自分の強みや特徴を知る

### COLUMN | ゴールを決めないキャリアの考え方

もし現時点で将来の明確な目標が持てなくても、キャリアデザインを諦めることはありません。あえて明確なゴールを定めず、様々な偶然をチャンスに変える行動を推奨するキャリア理論「計画的偶発性理論<sup>\*</sup>」においては、次のような行動を意識することで未来へのチャンスを呼び込める確率が高まると言われています。

- ①新しいことに興味を持つ
- ②失敗しても諦めずに努力する
- ③何事もポジティブに考える
- ④こだわりすぎず柔軟に
- ⑤結果を気にせず挑戦してみる

※ジョン・D・クランボルト教授（アメリカの心理学者）が提唱するキャリア理論

# 大学生活でのキャリアデザインは？

段階ごとのポイントを意識しよう！

## キャリアデザインロードマップ in WASEDA

### 主体的に学び 視野を広げよう

- 大学入学の目的は？
- 学びたいこと・経験したいことは？
- 理想の学生生活は？
- どんな自分に出会いたい？



### 多様な価値観に触れ 経験を振り返ろう

- 1年を振り返ってどうだった？
- 目的を持って取り組んでいる？
- 今の学びをどう深める？
- 高めたい専門性は？



### 自分の強みや特徴を 言語化しよう

- 興味・関心・熱中していることは？
- 自分の強みや特徴を言葉にすると？
- 社会で働く目的は？
- 描く進路にむけて具体的にどんな準備をする？



### キャリアの広げ方を 意識しよう

- これまでの経験で得られた能力は？
- 卒業後のキャリアプランは？
- さらに深めたい学びは？
- 後輩へ伝えたいことは？



### キャリア支援 イベント・個別相談

1年次

- 課外活動プログラム紹介
- キャリアデザインガイダンス

2年次

- キャリア形成支援イベント

3年次

- 就活スタート講座 ● 就活準備講座 ● 卒業生訪問
- 先輩・卒業生との交流イベント ● 合同企業説明会

4年次

- 就活実践講座
- 採用マッチングイベント

全学年

- キャリア・就活個別相談

対象者別支援

- 外国人留学生、障がい学生、公務員志望者 他

就職活動の準備は、別冊「WASEDA CAREER GUIDE 就職活動編」をご覧ください 

## 実践的な環境の中で、人間的力を育む | キャリアセンター長 野地 整

こちらで紹介するプログラムでは、多様な価値観に触れ、多様性を理解し、多様なステークホルダーと協働して成果を出すまでの過程を段階的に経験することができます。自律的・主体的な行動が求められる現代社会において必要なのは、答えのない問題に立ち向かう「たくましい知性」と、様々な状況で多様性を受け入れる「しなやかな感性」です。その両輪を備えた「人間的力」を育むために、実践的な課外活動プログラムをぜひ活用してください。



早稲田大学では、授業外の活動を充実させる多彩なプログラムを学生に提供しています。新しい仲間と知り合い、企画から運営までを共に行い、ここでしか味わえない達成感や充実感、そして成長を得られる充実のプログラムが満載です。「迷ったらやってみる！」の姿勢で、ぜひ積極的に取り組んでください。

課外活動プログラムに参加しよう

多様な価値観に出会うには？

## 早稲田大学公式課外活動プログラム（2023年度例）

最新情報は Web サイト  
「Design Your Future」をチェック



	多様性に出会い、多様性を理解する	多様性の中で協働する
	イベント・プログラムに参加する	学生スタッフとして参画する
仲間・学生生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生企画(高校生向け)</li> <li>100円朝食・歯科検診・健康フェスタ</li> <li>ICC 新入生歓迎ウェルカムイベント</li> <li>ICC テーマキャンプ</li> <li>ICC フィールド・トリップ</li> <li>キャンパスツアー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>科目登録相談会</li> <li>SJC イベント(ワセ会議他)</li> <li>ICC スポーツイベント</li> <li>ICC サークルフェア</li> <li>ICC アウトリーチプログラム</li> </ul>
キャリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICC トークセッション</li> <li>企業連携ワークショップ</li> <li>SCA によるキャリア・就活相談会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩と語ろう</li> <li>ICC テーマイベント</li> <li>起業家養成各種プログラム</li> </ul>
世界・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>Museum Week イベント</li> <li>ICC ジャパニーズ・カルチャー・イベント</li> <li>ICC 言語イベント</li> <li>留学フェアトークセッション(春秋)</li> <li>早稲田文化芸術週間イベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICC カントリー・フェスタ</li> <li>ICC エクスチェンジ・プログラム</li> <li>留学フェア相談ブース(春秋)</li> <li>GS センターイベント</li> </ul>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボラカフェ</li> <li>早稲田ボランティアプロジェクト(ワボプロ)</li> <li>地域連携ワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>WAVOC スタディツアー</li> <li>ボランティアプレゼンコンテスト</li> <li>災害・復興等支援ボランティア活動</li> </ul>



※ ICC (異文化交流センター)、SJC (学生参画ジョブセンター)、SCV (学生キャリアボランティア)、SCA (学生キャリアアドバイザー)、WAVOC (早稲田大学平山都夫記念ボランティアセンター)、GS センター (ジェンダー・セクシュアリティセンター)

# あなたの成長のきっかけは？

## 8人の先輩に聞いてみました

授業、研究、課外活動などを通じ、様々な成長や気づきを得た先輩たち。先輩の声を、ぜひあなたのキャリアデザインに活かしてください。

### 実践経験で夢に近づく！

数学の知識を活かせる仕事に就きたいと考え、統計学や機械学習、データサイエンスの分野を学んでいましたが、**データ科学センターの長期インターンシップ**に参加したことで実践経験も積むことができました。将来はITを活かしたマーケティングや政策立案などに関わりたいです。

教育学部数学科 3年  
隆 大志郎さん



### 医学×心への興味で 大学院へ

母親が看護師だった影響で、小さい頃から医学は身近な存在でした。高校時代に人の「気持ち」や「記憶」に興味湧き、心理学を学ぶことに。大学の**授業**等を通じて、困難を抱える人に寄り添える人になりたいと思い、進学を決定。公認心理師の資格取得を目指す予定です。院修後は公認心理師として臨床現場で働く、もしくは資格にこだわらず就職をしたいです。

文学部  
心理学コース 3年  
村上 愛佳さん



### ツアーガイドの奥深い学び

先輩に誘われて始めた**キャンパスツアーガイド**で、人を楽しませることの難しさを痛感しました。今では参加者に合わせ毎回話し方やテーマを変え、早稲田の



魅力を最大限伝えられるよう工夫しています。今後の学生生活やインターンシップにおいても、相手が求めていることを正確に見極めたいと思います。

政治経済学部政治学科 2年 利根川 果歩さん



### 憧れを挑戦に変えたアメリカ留学

幼い頃から海外文学や映画に憧れがあったこと、日本と異なる視点で新しいことを学びたいと思ったことから、アメリカでの**留学プログラム**に参加しました。これからも視野を広く持ち続け、環境に臆せず新しいことに挑戦する楽しさを忘れずに、何事にもチャレンジしていきたいです。

法学部 4年 古川 紗良さん



### 学生スタッフの活動で培った スキルを仕事に

ICC (異文化交流センター) のイベントに参加するうちに、自分も交流の場を提供したいと感じるようになり、**学生スタッフリーダー**に応募しました。活動を通じて培ったコミュニケーション能力とデザインシンキングを活かし、将来は顧客に魅力的なストーリーを伝えられるブランドマネジャーになりたいです。

国際教養学部 (メディア) 2年 ミン・ジフさん



### 企業との交流でわかったこと

企業とじっくり関わられる機会を求めて、**企業連携ワークショップ**に参加。その経験を通じ、「私たちは自分の考え方を正当化したがる」、「相手の意見を肯定することは、自身の意見を否定することではない」と学びました。これらの気づきを、今後のコミュニケーションに活かしていきたいです。

教育学部 2年 長谷川 樹さん



### 実験に没頭できる 環境を求めて

一つの物事を突き詰めて考えることが好きで、「興味のあるテーマにとことん取り組みたい!」と大学院へ進学。大学院での**研究生活**は自分で実験計画を立て、細胞の調子に合わせて時間をマネジメントするなど大変なことばかり。でも、まだまだやりたいことがたくさんあるとわかったので、このまま博士後期課程へ進もうと検討しています。

先進理工学研究所  
生命工学専攻  
修士課程 1年

佐藤 朱音さん



### 海外ボランティアで知った、 対話の重要性

ゼミで途上国の教育開発について学び、「このテーマを実際に現地に行って考えたい」とラオスでの**ボランティア活動**に参加しました。現地では、認識・意見の相違を理解した上で共通目標を作るための対話の大切さに気づくことができました。社会人になった際には、様々な関係者との対話を重視して仕事に取り組みたいです。

社会科学部 3年 有川 直生さん



2022年度学部卒業・修士修了者は11,623名。その進路は、就職が7割、進学が2割、その他が1割でした（理系学部生の7割は大学院へ進学）。学部卒業生の就職率<sup>※</sup>は96.8%です。約2,500の企業・団体へ就職しており、社会のあらゆる分野に広く早大生のネットワークがあることが早稲田の特徴です。

※就職率：就職希望者に占める就職者の割合。文部科学省における「就職率」の取扱いに従って算出

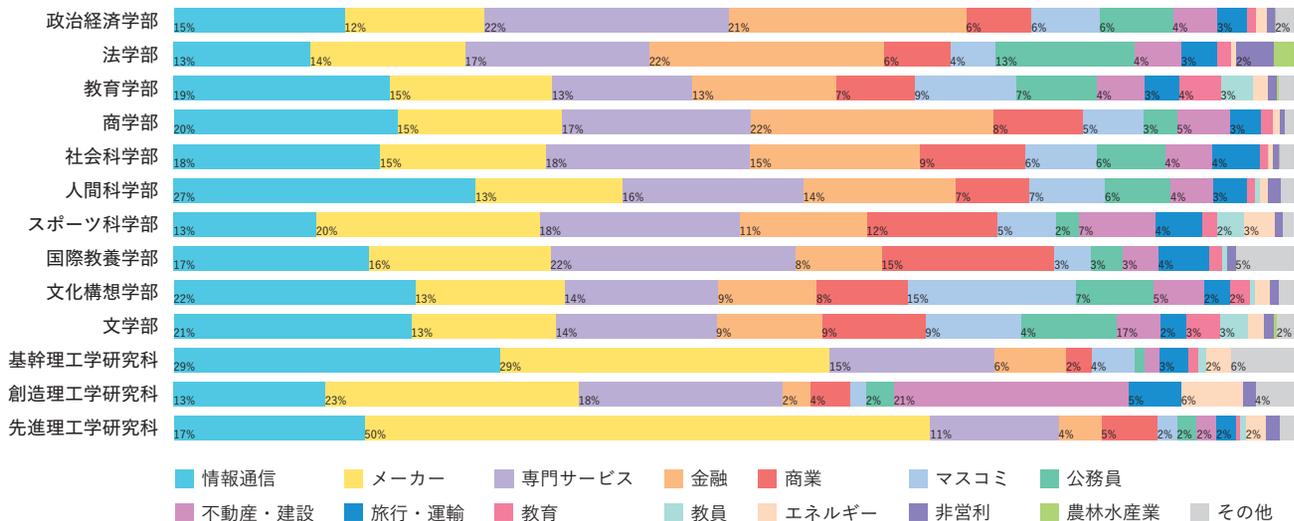


約2500もの多彩な就職先！

卒業生の活躍の舞台は？

## 卒業生の就職状況（学部別業種割合）

※基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部の7割は同名研究科へ進学するため、卒業生の進路先として、3研究科のものを表示



### 文系学生の主な就職先

楽天グループ (株) 77、(株) エヌ・ティ・ティ・データ (NTT データ) 73、国家公務員一般職 67、東京都職員 I 類 55、富士通 (株) 53、(株) ベイカレント・コンサルティング 51、東京海上日動火災保険 (株) 50、(株) みずほフィナンシャルグループ 44、アクセンチュア (株) 44、(株) リクルート 44、国家公務員総合職 42、アビームコンサルティング (株) 42、三井住友信託銀行 (株) 39、PwC コンсалティング (同) 37、(株) 野村総合研究所 36、りそなグループ 35

※数字は2022年度就職者数(文系学部)

### 理系学生の主な就職先

(株) 日立製作所 20、(株) 野村総合研究所 19、(株) エヌ・ティ・ティ・データ (NTT データ) 17、東京瓦斯 (東京ガス) (株) 15、アクセンチュア (株) 15、富士通 (株) 15、PwC コンсалティング (同) 14、鹿島建設 (株) 12、ENEOS (株) 11、凸版印刷 (株) 10、ソニーセミコンダクタソリューションズ (株) 10、ソニー (株) 10、日本アイ・ピー・エム (日本 IBMw) (株) 10、三菱電機 (株) 10、日本マイクロソフト (株) 9、ヤフー (株) 9

※数字は2022年度就職者数(理工3研究科)

### 公務員の就職先

東京都職員 I 類 70、国家公務員一般職 65、国家公務員総合職 67、特別区(23区)職員 34、国税専門官 13、埼玉県職員 11、神奈川県職員 I 種 11、千葉県職員 10、横浜市職員 9、裁判所事務官 5、さいたま市職員 5、自衛隊幹部候補生 4、栃木県職員 4、川崎市職員 4

※数字は2022年度就職者数

詳しい進路データをチェック



# Design Your Future

皆さんに伝えたいこと、それは「実現したい未来は自ら創り上げていける」ということです。学年に関わらず未来を見据え、主体的にチャンスを探り、「自らのキャリア」を築いていきましょう。まずは MyWaseda からキャリアコンパスに登録のうえ、キャリアセンターを活用してください。



## キャリアセンター

キャリアセンターは、全学部・研究科のキャリア・就職活動をサポートしています。

戸山キャンパス学生会館 3 階  
開室時間：10:00-16:00



気軽に問い合わせる

[career@list.waseda.jp](mailto:career@list.waseda.jp)

キャリアイベントへ参加する

- ・ イベント情報をキャリアセンターの Web サイトでチェック
- ・ Waseda Moodle のアーカイブもチェック

企業・求人情報を得る

MyWaseda キャリアコンパスで確認

LINE オープンチャットで情報収集する

公務員、留学生コミュニティは 1 年生から参加可能

## C Space

キャリア・就職活動に関する「個別相談」を実施しています。

早稲田キャンパス 6 号館 1 階  
開室時間：9:30-17:00



キャリア・就職活動について相談する

個別相談を利用しよう

\* 学部 1 年生から利用可能  
(MyWaseda キャリアコンパスから事前予約)

### 個別相談とは

「いま何をしたらいい？」  
「就職活動ってどんなスケジュール？」  
などの相談に答えます。

40 分相談  
(事前予約)

\* 対面 / オンライン選択可

15 分相談  
(予約不要)

\* 15 分相談は対面のみ

詳細は  
キャリアセンターの  
Web サイトをチェック

